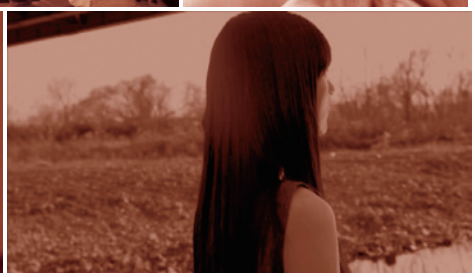
”名画座×大学”
早稲田大学全学副専攻「映画・映像」
映像制作実習コラボレーション

〈学生作品〉
『もぐら』
『湛えて』
『めぐみ』

〈参考上映〉
『ラブホテル』
『水で書かれた物語』
『手をつなぐ子ら』

2019.
3.23(土)
3.24(日)
3.25(月)
18:15開場 18:30開映



W-CINEMA
はじまりの映画たち

W-CINEMA
はじまりの映画たち

「映像制作実習」は、2015年度から早稲田大学グローバル・エデュケーションセンター基幹理工学部表現工学科、全学副専攻「映画・映像」に設置された実習形式の授業です。この授業は、是枝裕和・篠崎誠・高木創・土田環ら映画人が担当教員となり、映像制作に意欲的な学生が学部の垣根を越えて参加しています。各先生方のもと、企画立案から脚本執筆、撮影、演出、編集そして宣伝、上映会まで学生の手で行います。

「W-CINEMA はじまりの映画たち」では、名画座・早稲田松竹とのコラボレーション上映として、今年度制作した作品の中から三作品と参考上映作品三本を上映します。

私たちの「はじまりの映画」を、ぜひご笑覧ください。

〈学生作品〉

『もぐら』（2018年 36分 ブルーレイ）

川崎のデリヘルで働いているあおいは「ハル」という名前で客に体を売る毎日。ある日、風俗嬢のあおいは新人ドライバーのけいたと出会う。母親が蒸発し、風俗で働きながらひとりで生きているあおい。夜の工場をひとり見つめるけいた。あおいを運ぶけいたの車が夜の川崎を走っていく。孤独を抱えたふたりのやさしい夜のドライブがはじまる。

監督・脚本・編集：山浦未陽
助監督：樋浦悠真｜鶴田晃大
芝崎大道 撮影：涌井康平 湯谷陸央
録音：梶田大輔 照明：宮下武也
衣装・美術・広報：髙橋ミチル
濱崎菜衣 制作：上田健太郎｜趙宏毅
川久保晴｜濱崎菜衣｜篠宮凛
ロケーション協力：
一般社団法人 ホワイトハンズ

出演：加藤才紀子｜見津賢｜川久保晴
今野誠二郎｜長瀬ねん治 ほか

『湛えて』（2018年 26分 ブルーレイ）

郊外の空き家へと越してきたひとりの女性。永い孤独のなかで、彼女は空き家とゆっくりと重なっていく。家が結びつける人びとの叩扉。家にのこされた前の住人の写真。空き家の見えない「記憶」に触れ、彼女は閉ざされた過去を見つめ返す。

監督・脚本：早坂苑子 撮影：狩野莉子
上岡博雄 |HUANG YU（コウイク）
編集：高野一興 音響：佐藤恵太
照明：花村優香 |Troniel Palo-Ul Laputa
録音：土井一輝 スクリプト：佐藤果南子
美術・衣装：和田颯季 スチール：伊藤雅樹
上岡博雄 製作：荒木裕子｜佐藤果南子
佐藤恵太 制作：村上愛梨
広報：佐藤果南子｜村上愛梨
制作協力：平田桂樹｜川口ゆずか
ロケーション協力：横江家｜和田家

出演：兎丸愛美｜山口友和
ふじわらみほ｜趙宏毅 ほか

『めぐみ』（2018年 33分 ブルーレイ）

絵画教室に通う高校生・めぐみは、母・清子と義父・昇との３人暮らし。実父・卓哉との久しぶりの再会で、めぐみは血の繋がりをふと意識し始める。17歳という多感な時期、世の中のことも自分のことも分からないことだらけだ。自分の世界と周囲の環境とのせめぎ合いの中で、めぐみの抱える漠然とした痛み、焦燥は緩やかに加速していく…彼女の居場所は一体どこに行き着くのだろうか？

監督・脚本・編集：道岡円香
助監督：田中玲遠｜薬谷周太郎
撮影：夏井俊吾｜出野龍郎
録音：松本拓也｜古家未葵
照明：目山喜樹 衣装・美術：古家未葵
制作：八杉美月 製作：大澤美久
ロケーション協力：アトリエ中野
一般財団法人 福沢一郎記念美術財団
多摩美術大学美術館｜松本家｜出野家

出演：村田奈津樹｜宇田川さや香
ますいたかみち｜美馬一英｜稲葉悠介
白鳥悠香 ほか

〈参考上映〉

『ラブホテル』（1985年 88分 35mm）

男は女を「天使」と呼んだ——
かつて死を決意した夜に出会った娼婦・名美と運命的に再会するタクシー運転手・村木の愛の物語。石井隆脚本で、相米慎二が手がけた唯一のロマンポルノ作品。

監督：相米慎二 脚本：石井隆 編集：冨田功
撮影：篠田昇

出演：速水典子｜寺田農｜益富信孝｜中川梨絵
志水季里子

※当作品は成人映画です。© 1985日活株式会社

『水で書かれた物語』（1965 120分 35mm）

妻と俺とは兄妹なのだろうか？！豊満な母親の肉体から成長した男の不安と焦燥。松竹から独立した吉田喜重が新妻・岡田茉莉子を主演に、複雑な近親相姦にレンズを向けて描破する問題作。

監督：吉田喜重 脚本：石堂淑朗｜高良留美子
吉田喜重 原作：石坂洋次郎 撮影：鈴木達夫
音楽：一柳慧

出演：岡田茉莉子｜浅丘ルリ子｜入川保則
岸田森｜山形勲｜弓恵子

© 日活

『手をつなぐ子ら』（1964 100分 35mm）

成績は悪いがクラスの人気者・寛太を中心に、素人少年たちを起用し子どもたちの世界を描いた珠玉篇。まだ特別学級のない学校で、多彩な子どもたちの生身の魅力が画面いっぱいに溢れ出す。

監督・潤色：羽仁進 原作：田村一二
脚本：伊丹万作 撮影：長野重一 音楽：武満徹

出演：佐藤英夫｜北城由紀子｜森原幸雄

©KADOKAWA 1964

↓学生作品は、２作品上映後に監督による舞台挨拶があります。

3/23（土）

18:15 開場

18:30『めぐみ』
19:04『もぐら』

休憩

20:05
『ラブホテル』

21:33 終映（予定）

〈学生作品〉〈参考上映〉

3/24（日）

18:15 開場

18:30『もぐら』
19:07『湛えて』

休憩

20:00
『水で書かれた物語』

22:00 終映（予定）

〈学生作品〉〈参考上映〉

3/25（月）

18:15 開場

18:30『湛えて』
18:57『めぐみ』

休憩

19:55
『手をつなぐ子ら』

21:35 終映（予定）

チケット

各日 800円（三本立て）

・当日のみ、17:30より券売機にて販売
・招待券使用不可

更新中！

早稲田大学 全学副専攻「映画・映像」
「映像制作実習」アカウント
Twitter：@koreeda2018
Instagram：@wasedamovie2018

早稲田松竹
東京都新宿区高田馬場 1-5-16
03(3200)8968

デザイン：大澤美久